



Subaru

男声合唱団 ニュース№508 '15. 6. 22

力のこもったレッスン！佳境の段階へ！！

6月19日

□ 6月19日(金)の定例レッスンは、奥村さんの体操と千秋さんのヴォイストレーニングに始まり、本並先生の指揮で「初心の歌」「春を待つ」「道」を、休憩をはさんで、伊藤さんの指揮で「ねがい」「なぜ？」をレッスンしました。参加者は全32名でした。(ピアノ伴奏は近藤静さん)



□ 「春を待つ」「道」は今年の昴の「合発」（うたごえ祭典合唱発表会）の曲に決まった3月以来、毎回のレッスンで歌い続けてきた曲として、また「初心のうた」は「第10回記念コンサート」の昴にとっての初演の演奏曲として力を入れて練習してきましたが、その完成度もようやく高い段階に入ってきました。早く暗譜して舞台に乗せることが期待されます。



□ 「なぜ？」「ねがい」は林光作曲の有名な難曲ですが、昴はこれまで、この2曲を第6回コンサート(2010年)、第7回コンサート(2011年)と2年続けて、また昨年の第9回コンサートで「ねがい」

を歌っており、うたごえ祭典では、「2009年in京都」で「なぜ?」を、「2010年in長崎」では「ねがい」(銀賞受賞)を発表してきました。伊藤副指揮者のタクトの下、ようやく佳境に入ってきました。心を新たにこの曲の思いを込めて、心に響く曲として作り上げましょう!

一、春を待つ

ふんわりと 雪の積った山かけから
冬空が きれいにきれいに晴れ渡ってゐる。

うっすら寒く
日が暖い。
日向ぼっこする まつ毛の先に
ぽつと 春の日の夢が咲く

しみじみと 日の暖かさは身にしむけれど
ま白い雪の山越えて
春の来るのは まだ遠い。

(「春を待つ」レッスンメモ:2月20日)(追加:6月19日)

ふんわりとゆきのつもったやまかけから

- ・出だしの「ふんわりと」の雰囲気を心に描いてすぐつかんで!
- ・出だしの「ふんわりと」と「ゆき」の「ゆー」の音程をしっかりと確保する!下がらない!特にBRとBSしっかりと!!
絶対はずさないで!!
- ・「やまかけから」:きれいな声で!

冬空が きれいにきれいに晴れ渡っている

- ・BS/BR「ふゆぞらがーー」:「がーー」をもっと鳴らして!
- ・「きれいにきれいに」:本当に“きれいに”うたってほしい。優しい声で表現して!
- ・「晴れわたつ ているーー」:“いるーー”的“るーー”が揺れている!?押し気味にしっかりと、揺れないで!ーー
Poco rit. dim a tempo

ひなたぼっこする まつけのさきに ぽつとー

- 「まつけ」の「ま」:破裂するように “ま!”
「ぽつとー」:「ぽ」の音をもっと出して!音を鳴らして! 「ぽ」の音程各パートしっかりと確保!!
「つとー」はつきりした音を出して!
「ぽつとー」は大事な詞、各パート音程外さずにしっかりと音を鳴らして!不協和音の面白さ!!

はるのひのゆめがさく

- 「はるのひの一」:各パート音程しっかりと!
「ゆめがさくー」:夢を持って!この言葉を表現しよう!
「ゆ」の表現:「ゆ」を大事に、やや長く保って「ゆめがー」と、「ゆ」の出し方は押さないで!
「さく」の「さ」押さないで!「さ」がしっかり出て「く」をきれいに出す!「くー」:バリトン以外のパート同じ音を下がらずにしっかり音を保って!バリトン「ド」から「シ」に下がるタイミングあわてないで!

しみじみと もつと思いを込めた表現で!

まっしろいゆきのーやまこえてーはるはまだとおい

- 「まっしろいゆきのー」の「まっしろい」はふわーとした雪の感じを表現する、あまり力まずに、
「ゆきの一」を切らないで続けて「やま」へ
「やまこえてー」しっかりと続けて!「はる」に続く切るタイミングをしっかりと合わせる!
「まだとおい」:テナーの音程確保!